

栄養教諭に関する科目（平成28年度入学生用）

科目区分	科目コード	科目名	単位	回数	学年	開講	担当教員	摘要
栄養教諭に関する科目		学校栄養教育論	2	15	3	前期	山口 光枝	
		学校栄養実践論	2	15	3	後期	山口 光枝	
教職に関する科目	70110	教職論	2	15	1	前期	伊勢 孝之	集中
	70120	教育原理	2	15	1	後期	安部 貴洋	
		教育心理学	2	15	2	前期	沼山 博	
		教育制度論	2	15	2	前期	下村 一彦	
		教育課程・方法論	2	15	2	前期	朝倉 充彦	
		道德教育・特別活動論	2	15	3	前期	伊勢 孝之 安倍 啓司	
		生徒指導論	2	15	3	後期	沼山 博	
		教育相談論	2	15	3	前期	菊池 武尅	
		栄養教育実習	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
		栄養教育実習事前事後指導	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
		教職実践演習（栄養教諭）	2	15	4	後期	笠原・沼山・山口	

栄養教諭に関する科目（平成27年度入学生用）

科目区分	科目コード	科目名	単位	回数	学年	開講	担当教員	摘要
栄養教諭に関する科目		学校栄養教育論	2	15	3	前期	山口 光枝	
		学校栄養実践論	2	15	3	後期	山口 光枝	
教職に関する科目		教職論	2	15	1	前期	伊勢 孝之	集中
		教育原理	2	15	1	後期	安部 貴洋	
	70130	教育心理学	2	15	2	前期	沼山 博	
	70140	教育制度論	2	15	2	前期	下村 一彦	
	70150	教育課程・方法論	2	15	2	前期	朝倉 充彦	
		道德教育・特別活動論	2	15	3	前期	伊勢 孝之 安倍 啓司	
		生徒指導論	2	15	3	後期	沼山 博	
		教育相談論	2	15	3	前期	菊池 武尅	
		栄養教育実習	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
		栄養教育実習事前事後指導	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
		教職実践演習（栄養教諭）	2	15	4	後期	笠原・沼山・山口	

栄養教諭に関する科目（平成26年度入学生用）

科目区分	科目コード	科目名	単位	回数	学年	開講	担当教員	摘要
栄養教育に関する科目	70010	学校栄養教育論	2	15	3	前期	山口 光枝	
	70020	学校栄養実践論	2	15	3	後期	山口 光枝	
教職に関する科目		教職論	2	15	1	前期	伊勢 孝之	集中
		教育原理	2	15	1	後期	安部 貴洋	
		教育心理学	2	15	2	前期	沼山 博	
		教育制度論	2	15	2	前期	下村 一彦	
		教育課程・方法論	2	15	2	前期	朝倉 充彦	
	70160	道徳教育・特別活動論	2	15	3	前期	伊勢 孝之 安倍 啓司	
	70170	生徒指導論	2	15	3	後期	沼山 博	
	70180	教育相談論	2	15	3	前期	菊池 武剋	
		栄養教育実習	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
		栄養教育実習事前事後指導	1		4	前期	笠原・沼山・山口	
	教職実践演習（栄養教諭）	2	15	4	後期	笠原・沼山・山口		

科目区分：栄養に係る教育に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70010	学校栄養教育論	2	山口 光枝	自由	3	前期	講義
授業目的	教育に関する資質と栄養に関する専門性を併せ持つ栄養教諭をめざし、1) 栄養教諭制度創設の経緯と背景、2) 児童生徒の健康・栄養に関わる現状と課題、3) 具体的な職務内容、4) 学校給食の教育的意義と現状を学修する。また、課題を解決する能力、強い使命感、高い向上心を身につける。						
授業計画	第1回：学校組織の理解と栄養教諭の位置づけ 第2回：栄養教諭制度の創設の意義と栄養教諭の役割 第3回：食に関する指導・管理に関わる法規、諸制度 第4回：学校給食の歴史と教育的意義 第5回：学校給食の現状と課題 第6回：学校給食における衛生管理 第7回：学校給食におけるアレルギー対応 第8回：災害時の栄養教諭の役割 第9回：教職員の食・給食への理解を深める 第10回：保護者の食・給食への理解を深める 第11回：児童生徒の食生活の現状と栄養に関わる課題 第12回：児童生徒の健康状態の現状と健康教育の課題 第13回：児童生徒に対する栄養アセスメント 第14回：世界の給食事情 第15回：まとめ						
成績評価 方法	試験 50%、レポート 30%、発表 20%						
教科書 参考文献	栄養教諭のための学校栄養教育論（笠原賀子著、医歯薬出版）						
履修の条件	教職に関する科目（教職論、教育原理、教育心理学、教育制度論、教育課程・方法論）を履修していること。						
備考							

科目区分：栄養に係る教育に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70020	学校栄養実践論	2	山口 光枝	自由	3	後期	講義
授業目的	小中学校における栄養教育の実践法を学習し、次の点に留意した多彩な学習指導案と教材を作成する能力を身につける。1) 児童生徒の興味関心を高める、2) 児童生徒の意識と生活態度を変容させる、3) 学校給食を生きた教材として取り入れる、4) 各教科と連携させる。						
授業計画	第1回：学習指導要領の理解 第2回：食に関する指導の全体計画 第3回：食に関する指導の学習指導案の基本 第4回：給食の時間における食に関する指導 第5回：小学校「家庭科」、中学校「技術・家庭科」における食に関する指導 第6回：「体育科：保健体育科」における食に関する指導 第7回：「道徳・特別活動」における食に関する指導 第8回：「生活科」における食に関する指導 第9回：「総合的な学習の時間」における食に関する指導 第10回：家庭・地域と連携した食に関する指導 第11回：食に関する指導の模擬実践① 第12回：食に関する指導の模擬実践② 第13回：食に関する指導の模擬実践③ 第14回：個別栄養相談指導の模擬実践① 第15回：個別栄養相談指導の模擬実践②、総合評価とまとめ						
成績評価 方法	レポート 50%、発表 30%、小試験 20%						
教科書 参考文献	笠原賀子著『栄養教諭のための学校栄養教育論』医歯薬出版社 ＊文部科学省『食に関する指導の手引』東山書房 ＊文部科学省『栄養教諭による食に関する指導実践事例集』 （＊は、文部科学省ホームページから入手可能）						
履修の条件	教職に関する科目（教職論、教育原理、教育心理学、教育制度論、教育課程・方法論、学校栄養教育論）を履修していること。						
備考							

科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期
70110	教職論	2	伊勢 孝之	自由	1	前期
授業目的	<p>教職の持つ意義や教員の役割、研修・服務・身分保障等を含む教員の職務内容、進路選択に資する各種の機会の提供等、教育職員免許法施行規則に規定されている事項を概説するとともに、中央教育審議会答申や各種報道・世論調査・統計等の客観的資料を用いて、学校をめぐる近年の様々な状況変化について講義や討論を行い、もって、教員に対して社会的要請が強い事柄である教育的愛情、教員としての倫理観・使命感・遵法精神等の涵養を目指す。</p>					
授業計画	<p>第1回：教師とは誰か 教師・教職の歴史            第2回：教師論・教師像 その1                              シュプランガー；ケルシェンシュタイナー            第3回：教師論・教師像 その2 ブーバー；ボルノー            第4回：現代の課題と教師 その1 中央教育審議会答申に見る教師像            第5回：現代の課題と教師 その2 新聞等に見る教師像            第6回：教師の職務 その1 学級作りと子どもの学び            第7回：教師の職務 その2 教員組織とチーム学校            第8回：教師の職務 その3 教科・道徳・特別活動等の学習指導            第9回：教師と教育法規 その1                              日本国憲法・教育基本法・学校教育法・同施行規則の規定            第10回：教師と教育法規 その2                              地方公務員法・地方教育行政法・教育公務員特例法の規定            第11回：教師と教育法規 その3                              県教育委員会の諸規定・通知・パンフレット            第12回：教師養成制度と研修制度                              養成・採用・研修（初任者研修・10年研修・免許更新制）            第13回：教師の専門性と力量                              反省的実践家・指導力・カウンセリングマインド            第14回：学校経営と教師 学校経営の機能と教師の協働            第15回：学校改革と教師 これからの学校のあり方と教師のありかた</p>					
成績評価方法	テスト50%、態度(授業内活動、小テストを含む)50%					
教科書 参考文献	教科書：特になし。プリントを用意します。 参考書：小島弘道他『教師の条件 第2版』（学文社 2006）					
履修の条件						
備考						

科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70120	教育原理	2	安部 貴洋	自由	1	後期	講義
授業目的	「教育とは何か」という視点から、教育の理念、歴史や思想、行政や制度など教育全般について学び、現代における教職の使命を理解する。到達目標は、①教育の意義と目的、②近代教育の思想と歴史、教育の理念と理論、③日本と諸外国の教育制度と実践、④教育の現状と課題、等を説明できるようになることである。						
授業計画	第1回：授業概要の説明と授業計画 教育原理を学ぶ理由 第2回：教育の意義と目的 教育の本質と人間存在 第3回：教育と児童福祉 子どもの人権にかかわる法律と制度 第4回：子どもの社会化と教育の役割 第5回：諸外国の近代教育の思想と歴史（1） 第6回：諸外国の近代教育の思想と歴史（2） 第7回：日本の近代教育の思想と歴史 第8回：子ども像と教育観の変遷 第9回：教育の制度 学校制度の成立と展開、等 第10回：教育課程の編成と教育評価 第11回：日本と諸外国の教育実践 第12回：現代社会の諸問題と教育課題（1）教育の病理現象 第13回：現代社会の諸問題と教育課題（2）教師と学校の役割 第14回：現代社会における教育の理念と教師の役割 第15回：理解度の確認と総括						
成績評価 方法	試験 40%、レポート 40%、発表 20%						
教科書 参考文献	使用しない。適宜、授業資料を配布します。 授業時において紹介します。						
履修の条件							
備考							

科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70130	教育心理学	2	沼山 博	自由	2	前期	講義
授業目的	<p>栄養教諭として必要な教育心理学的知識について概述する。まず人間の発達について、特に栄養教諭が実際にかかわる児童・青年期を中心に解説する。また、人間の学習について、発達との関連、および教授学習の立場から解説する。そのうえで、授業の在り方について、一斉授業のみならず、学び合いやゲーミングなどのグループ学習も含めて、意義や留意点を考察する。障がいのある児童・生徒の特徴やかかわり方についても取り上げる。</p>						
授業計画	<p>第1回：教育心理学とは                      第2回：人間発達の様相①—社会的隔離児に学ぶ—                      第3回：人間発達の様相②—発達と教育—                      第4回：人間発達の様相③—発達と文化—                      第5回：人間発達と学習①—遺伝と環境—                      第6回：人間発達と学習②—発達の最近接領域—                      第7回：教授学習の諸問題①—人間の認知と学び—                      第8回：教授学習の諸問題②—動機づけ—                      第9回：教授学習の諸問題③—ルール学習と有意味学習—                      第10回：教授学習の諸問題④—教授学習のプログラミング—                      第12回：さまざまな形態の学び—学び合いやグループ学習という視点—                      第13回：障がいのある児童・生徒の理解                      第14回：障がいのある児童・生徒とのかかわりと学び                      第15回：まとめ</p>						
成績評価 方法	<p>期末試験（予定）60%、講義への取り組み（コメントペーパー含む）40%</p>						
教科書 参考文献	<p>使用しない。講義で適宜資料配布し、参考文献を紹介する。</p>						
履修の条件	<p>教育原理、心理学を履修しておくこと。</p>						
備考							

科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期
70140	教育制度論	2	下村 一彦	自由	2	前期
授業目的	公教育制度の原理と構造、教育にかかわる法令、教育行政の組織と役割、学校の組織と運営、教育課程行政、現代日本の教育制度改革の動向など教職として必要な知識を獲得すること。					
授業計画	第1回：授業概要と授業計画の説明—教育制度を学ぶ意味 第2回：公教育制度の基本的な原理と組織 第3回：教育にかかわる法令の構成と原理 第4回：中央教育行政の機構と活動 第5回：地方教育行政の組織と機能 第6回：教育財政制度の現状と課題 第7回：学習指導要領と教育課程の編成のかかわり 第8回：教科書制度のしくみと現状、課題 第9回：日本の学校制度と就学制度のしくみと特徴 第10回：学校の組織と運営にかかわる制度 第11回：学校保健と安全にかかわる法令と制度 第12回：学校評価と教員評価、教員研修にかかわる制度 第13回：学校と教員、子どもにかかわる法令 第14回：開かれた学校づくりとその取り組み 第15回：まとめ—教育制度を学ぶことの意味を再び考える					
成績評価 方法	授業への参加度20% レポート80%					
教科書 参考文献	テキスト：牛渡淳編『改訂版 初めて学ぶ 教育の制度・行政・経営論』金港堂、2014年。 参考書：市川須美子他編『教育小六法』					
履修の条件						
備考						



科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70150	教育課程・方法論	2	朝倉 充彦	自由	2	前期 (集中)	講義
授業目的	<p>1. 教育課程およびその編成についての基本原理をある実践事例を通して理解する。2. 学習指導要領と教科書制度について理解するとともに、その課題について自らの意見を述べるができるようにする。3. 学級と個人差の問題を中心に教育方法についての理論と実践について理解する。4. 授業でのグループディスカッションやディベートなどにおいて積極的に参加する。</p>						
授業計画	<p>第1回：ガイダンス、教育課程・教育方法とは何か            第2回：食といのちを考える教育            第3回：食といのちを考える教育実践例            第4回：教育課程編成の基本原則            第5回：1947年版学習指導要領と経験主義カリキュラム            第6回：学習指導要領の変遷            第7回：現行学習指導要領の特徴            第8回：愛国心、公共の精神等を育てる道徳教育とその指導            第9回：教科書とその制度            第10回：海外の歴史教科書            第11回：教科書制度の課題            第12回：学級指導の歴史            第13回：学級の学力格差の問題            第14回：個別指導の歴史            第15回：学級指導と個別指導</p>						
成績評価 方法	<p>授業内小レポート 40%。ディスカッション、ディベート等での積極的な意見発表状況 30%。最終課題レポート 30%。</p>						
教科書 参考文献	<p>教科書は指定しない。授業でプリント等を配布する。            参考書「小学校学習指導要領」文部科学省。</p>						
履修の条件							
備考							

科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70160	道徳教育・ 特別活動論	2	伊勢 孝之 安倍 啓司	自由	3	前期	講義
授業目的	小・中学校学習指導要領第1章第1の2と第3章とに規定される道徳教育及び第6章（小学校：中学校は第5章）に規定される特別活動それぞれの目標・内容・指導計画の作成と内容の取り扱い等について概説するとともに、「道徳の時間」の指導案の作成を通して児童生徒の道徳的実践力・道徳性を育成する手立てを探らせ、また学級活動等における「食に関する指導」の指導案の作成と模擬授業指導案の作成と模擬授業を通して学級における望ましい集団活動作りの在り方を体得させることを目指す。						
授業計画	第1回：道徳の意義・定義：道と徳、ethosとarete（伊勢） 第2回：教育基本法・学校教育法の教育目的・目標と道徳教育の目標（伊勢） 第3回：道徳教育の目的①：人格、人間尊重の精神、生命尊重、民主主義（伊勢） 第4回：道徳教育の目的②：道徳性、道徳的実践力（伊勢） 第5回：道徳の内容・心のノート（伊勢） 第6回：道徳教育の指導計画とその留意事項、展開例（伊勢） 第7回：「特別の教科 道徳」の指導案の作成と検討（伊勢） 第8回：「特別の教科 道徳」の模擬授業（伊勢） 第9回：特別活動の目標と内容，他領域との関連性（安倍） 第10回：学級活動の特質や活動内容（安倍） 第11回：人間関係づくりと話し合い活動の指導（安倍） 第12回：児童会・生徒会，クラブ活動，学校行事の特質や活動内容（安倍） 第13回：特別活動の指導計画とその留意事項，展開例（安倍） 第14回：学級活動における食に関する指導の指導案の作成と検討（安倍） 第15回：作成した指導案を用いた食に関する指導の模擬授業（安倍）						
成績評価 方法	テスト50%、態度(授業内活動)50%						
教科書 参考文献	小・中学校学習指導要領解説 道徳編 文部科学省 小・中学校学習指導要領解説 特別活動編 文部科学省 食に関する指導の手引－第1次改訂版－ 文部科学省						
履修の条件							
備考	第9回～第15回は集中講義となるので、日程等に注意すること。						



科目区分：教職に関する科目

科目コード	授業科目名	単位	担当教員	必修 選択	学年	開講 時期	授業 形態
70180	教育相談論	2	菊池武剋	自由	3	前期	講義
授業目的	<p>生徒指導の機能を高め、児童・生徒の学校生活上の問題を解決していくためには教育相談が欠かせない。生徒指導・教育相談の基礎は児童・生徒理解にある。講義ではまず「生徒理解」を取り上げ、その上で教育相談(カウンセリング)の意義、理論や技法を取り上げ、児童・生徒との個別的なかかわりでの活用を実践的に理解する。また、養護教諭、学校医、スクールカウンセラー等の専門家や専門機関の職務の実際を理解し、連携の在り方を考察する。問題行動の個別的対応についても触れる。</p>						
授業計画	<p>第1回：学校教育、生徒指導、教育相談            第2回：教育相談の意義・目的・機能            第3回：生徒理解①—教育相談の基礎—            第4回：生徒理解②—児童・生徒の何を理解するのか—            第5回：生徒理解③—児童・生徒をどうやって理解するのか—            第6回：教育相談とカウンセリング①—カウンセリングの理論—            第7回：教育相談とカウンセリング②—教師の行うカウンセリング—            第8回：教育相談とカウンセリング③—キャリアカウンセリング—            第9回：教育相談の実際①カウンセリングマインド            第10回：教育相談の実際②個別指導            第11回：教育相談の実際③個別指導            第12回：教育相談における連携①—保護者—            第13回：教育相談における連携②—学校内外の専門職—            第14回：不適応行動、問題行動への対応            第15回：まとめ</p>						
成績評価 方法	<p>テスト 60%、ショートレポート 20%、授業への取り組み 20%</p>						
教科書 参考文献	<p>教科書：仙崎・野々村・渡辺・菊池編著「改訂生徒指導・教育相談・進路指導」(田研出版)            参考書：菊池武剋編著「生徒理解の心理学」(福村出版)</p>						
履修の条件							
備考							